

運賃表の見方

日本中央バス株式会社

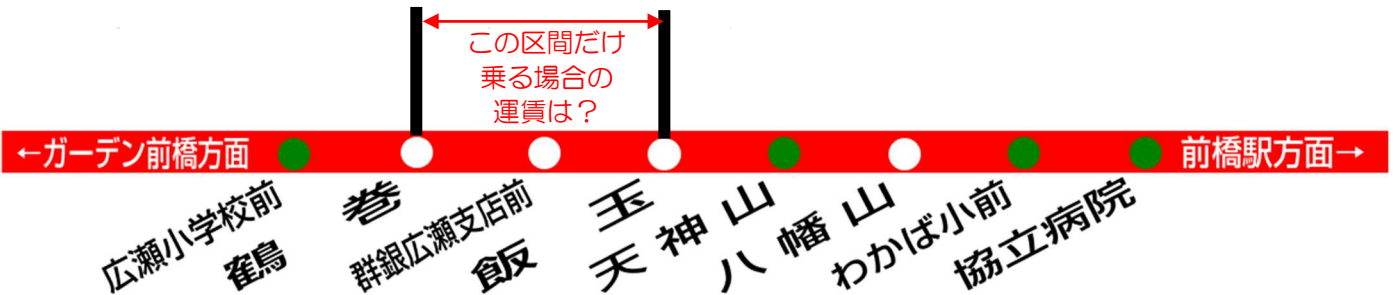
バス停には運賃が変わる境目になる停留所と、それ以外の停留所の2種類があります。例として下記の運賃表をご覧ください。協立病院～広瀬小学校前までの運賃がご覧になれると思います。

上段	現金運賃			協立病院	240
下段	IC運賃				240
			わかば小前	180	240
				178	240
		天神山	180	180	240
			178	178	240
	広瀬小学校前	180	240	240	240
		178	231	231	240
広瀬	100	240	200	200	240

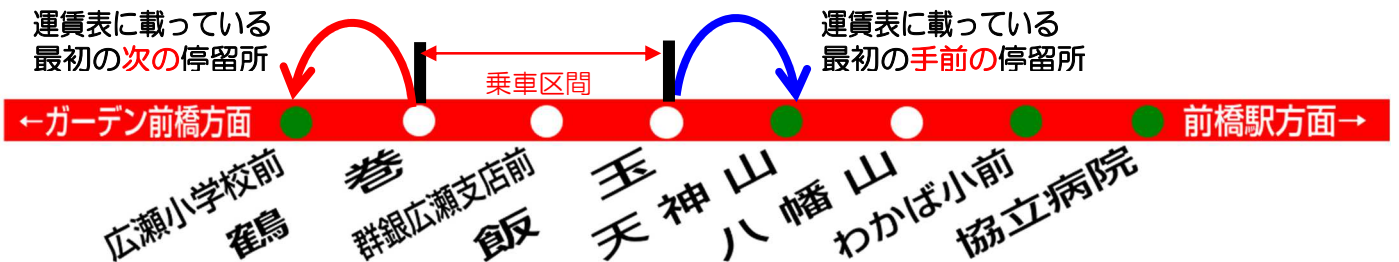
しかし、実際の停留所の並びは、下記の通りです。



運賃表ですと、天神山と広瀬小学校前の間には何も書いてありませんが、実際には「飯玉」「群銀広瀬支店前」「鶴巻」の停留所があります。では、「飯玉」から乗車して「鶴巻」までの運賃はいくらになるのでしょうか？ 運賃表に掲載がないから無料という訳では残念ながらありません…。



上記の路線図において、運賃表に掲載のある停留所を緑丸印で表示しました。この緑丸印の間の区間が運賃の確認の基本となります。例えば飯玉から乗車の場合、始発方向へ向かって運賃表に載っている最初の停留所（この場合天神山）からの運賃となります。次に鶴巻で降車となる訳ですが、これも終点方向へ向かって運賃表に載っている最初の停留所（この場合広瀬小学校前）までの運賃となります。



上の運賃表に当てはめると天神山～広瀬小学校前の180円となります。つまり、飯玉～鶴巻の運賃は180円となります。

(次のページへ続く)

では、協立病院から群銀広瀬支店前まで利用した場合の運賃はどのようなのでしょうか？



この場合も考え方は一緒です。
 協立病院から乗車の場合、運賃表に載っていますので、そのものから運賃となります。
 次に群銀広瀬支店で降車となる訳ですが、これも終点方向へ向かって運賃表に載っている最初の停留所（この場合広瀬小学校前）までの運賃となります。
 上記の通り導き出した協立病院から広瀬小学校前までの運賃をみるという事になります。

上段	現金運賃			
下段	IC運賃			協立病院
			わかば小前	180 178
		天神山	180 178	180 178
		広瀬小学校前	180 178	240 231
		広瀬	180 178	240 231

答えは上記の通り240円という事になります。
 運賃表の見方といたしましては、乗車は手前、降車は先と覚えておけばよろしいと思います。
 なお運賃表に載っている停留所そのものから乗車及び降車となる場合は、その場所そのものの運賃表をご覧くださいという形になります。

なお、下段にIC運賃の掲載がございます。IC運賃とは一枚の交通系ICカードにて、運賃全額を一度にお支払いいただく場合に限り適用される1円単位の運賃です。残高不足等により差額を現金にてお支払い頂く場合は現金運賃となります。

最後までご覧頂きありがとうございました。
 ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

日本中央バス株式会社
 路線バス運行部

電話 027-287-4422